

工事開始日の14日前まで

石綿飛散防止方法等計画届出書

渋谷区長 殿

発注者

令和〇年〇月〇日

住所 東京都渋谷区宇田川町〇番〇号

氏名 株式会社〇〇〇〇

代表取締役〇〇 〇〇

〔法人にあっては名称、代表者の
氏名及び主たる事務所の所在地〕

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第124条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

以下の項は適宜、別紙に記載

届出対象特定工事の名称		〇〇〇〇解体工事
石綿の飛散防止方法	作業場の隔離方法	詳細は別紙（工事施工計画書）のとおり
	作業場の集じん・排気装置の能力等	集じん効率 99.97 % 作業場の負圧確保に必要な排気風量の計算根拠 作業場の容量 330 m ² ×高さ 3 m = 990 m ³ 必要な排気風量 990 m ³ ÷15分 = 66 m ³ /分 排気能力 40 m ³ /分×2 台 = 80 m ³ /分
	集じん・排気装置等の維持管理	詳細は、別紙（工事施工計画書）のとおり
	作業場の隔離状態の維持	詳細は、別紙（工事施工計画書）のとおり
	集じん・排気装置等の性能確保のための維持管理	詳細は、別紙（工事施工計画書）のとおり
隔離用シートの撤去		詳細は、別紙（工事施工計画書）のとおり
排水の処理		排水の発生なし 排水がある場合は別紙等で内容を記述
石綿濃度の測定		詳細は、別紙（工事施工計画書）のとおり
粉じん飛散防止方法		除去前、粉じん飛散抑制剤を石綿に散布する。 除去後、粉じん固化剤を散布する。

施工区画ごとに記述
（別紙（計算書）としても可）

- 備考 1 届出対象特定工事の名称欄には、大気汚染防止法施行規則に規定する様式第3の4に記載する届出対象特定工事の名称を転記すること。
2 この様式各欄に記入しきれない場合は、別紙に記入し添付すること。
3 標準作業工程図（吹き付け石綿並びに石綿を含有する断熱材、保温材及び耐火被覆材の除去等の作業の流れが分かるもの）及び工程表を添付すること。